



1 次の () に適切な語句を入れて、文を完成させなさい。

(1) こんにちでは、多くの産業で機械化・(1) 自動化 が進み、コンピュータなどを使用する
(2) デスクワーク が増えました。また、営業時間の延長や(3) 業務の国際化
などにもともなって、交替勤務や(4) 夜間勤務 も増えました。

(2) 働き方の変化にともない、健康問題も変化してきました。(5) が増えたために(6) 身体活動量
(7) が減少して肥満となり、(8) 生活習慣病 になってしまう人がいます。また、職
場での(9) 精神的重圧 や、それにもともなう過重労働などが原因で(10) ストレス)
や(11) 疲労) を強く感じている人も少なくありません。その結果、(12) うつ病)
などの病気にかかったり、なかには(13) 過労死) や(14) 自殺) にいたる人もいて、
大きな社会問題となっています。

2 教科書103ページ、110ページの用語解説を参考に、以下の質問に答えなさい。

(1) 建設現場における墜落事故が起こる背景を作業形態と作業環境に分けて説明しなさい。

作業形態… 建築資材の不安定な持ち方や安全帯の着用の仕方が不十分

作業環境… 作業現場の整理が不十分で足場が悪い。

安全ネットが適切に張られていないこと。

(2) 作業形態や作業環境が不適切なために起こる職業病をそれぞれ1つずつあげ、それらはどのよ
うな症状や病気などを引き起こすのか説明しなさい。

作業形態… VDT障害

作業環境… アスベストによる健康被害

3 労働災害を防ぐためには、働く人自身はどんなことに注意し、努力したらよいのか説明しなさい。

作業手順や安全規則を守り、危険を予知してその原因を取り除い
たりするなど、健康的で安全な職場づくりのために積極的に取り組む。



やってみよう

- いろいろな仕事をあげて、その作業のなかで起きやすい労働災害の例をあげてみよう。
また、その原因や防ぎ方について考えてみよう。

※保健の教科書「最新高等保健体育」の102～103ページを

参考にして答えなさい。2年()組()番()